

倉敷芸術科学大学では、「ひとりひとりの若人が持つ能力を最大限に引き出し技術者として社会人として社会に貢献できる人材を養成する」という建学の理念と「芸術と科学に関する学術を深く教育研究し、創造性豊かな人材を養成して、社会の発展に寄与する」という教育の理念に基づき人材教育を行っています。

	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	求める人物像	学んでほしいこと	入学者選抜の基本方針
倉敷芸術科学大学	倉敷芸術科学大学は、ミッションを追求し達成するために、目的意識と学習意欲の高い生徒・学生・社会人等に広く門戸を開放します。また、入学者選抜においては、学力の三要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を踏まえた多面的・総合的な評価を行います。特に次のことに興味や関心を持つ入学者を受け入れる方針とします。	1. 芸術、生命科学、危機管理のいずれかの分野の職業に就きたい人 2. 幅広い教養と豊かな人間性を備えた社会人として活躍したい人 3. 地域のまちづくりや文化活動に興味や関心があり、地域社会に貢献したい人 4. 芸術を究めるだけでなく科学も学びたい人、または科学を究めるだけでなく芸術も学びたい人		
芸術学部	芸術学部は、美術および工芸領域から出発し、映像領域およびデザイン領域へと教育の領域を広げてきました。地元である岡山、倉敷からの要請に応えて、造形作家はもちろん、造形的制作の知識や技能をもとに広く社会に貢献する人材の養成を目指しています。本学部は、造形的制作領域に興味や関心をもち、上記の目標を理解し、自ら積極的に実制作する意志をもつ者を受け入れます。  ○デザイン芸術学科 デザイン芸術学科は、デザイン、美術、工芸の諸領域を幅広く融合した総合的芸術教育研究を行うことを目的としています。個別の領域の専門家であるだけでなく、主体的に多様な人々と協働して学び、総合的な見地から社会、産業、生活のニーズに対して新たな価値を創出できる人材の養成を目指しています。本学科は、造形芸術に興味や関心を持ち、総合的、専門的に造形芸術を生み出す意志をもつ者を受け入れます。  ○メディア映像学科 メディア映像学科は、これからの社会を担う人材として、新たなコンテンツを創造するクリエイターの養成に加えて、メディア技術やコンテンツビジネスを理解し、総合的に判断してメディア環境をプロデュースする人材の養成を目指しています。本学科は、新しいメディア技術に興味や関心を持ち、総合的、専門的にメディアコンテンツを生み出す意志を持つ者を受け入れます。	制作には技術だけでなく知識の修得も必要であり、それをもとにみずから試行しその結果を考察する態度の育成が重要です。手取り早いハウツーを求めるのではなく、造形的制作とはそもそもどのようなことなのか自分自身で実践し追究していく意欲のある人を求めます。  ○デザイン芸術学科 感性が豊かで好奇心が強く柔軟な発想ができる人、色や形を活かして創造的な表現をすることが好きな人、周囲の人々や社会が求めていることに敏感に反応し幅広い関心をもつ人、さらにその問題点を理解しより良い解決案を提案することに興味のある人、最新のデジタル技術を応用した表現に関心のある人、芸術の歴史や文化および造形芸術制作に興味・関心がある人を求めています。  ○メディア映像学科 メディア映像学科が求める学生は、本学科の教育理念に共感し、色々なことに興味をもって積極的に新しい映像コンテンツのあり方、新しいコミュニケーションの可能性について探求する学習意欲の高い方です。分析力と想像力のバランスのとれた人材だけでなく、何かに突出した才能を持つ人材も求めています。	「美術」「工芸」「デザイン」などの造形系科目のほか、「国語」「理科」「社会」など大学教育全般の基礎となる科目も十分に学習してきてください。 また、美術館等で開催される展覧会や、芸術祭や映画祭などのイベントにでかけ、できるだけ多くの作品を体験してきてください。  ○デザイン芸術学科 デザイン、美術、工芸などと同時に、国語、数学、理科、社会、英語など高校での主要科目も十分に学習してきてください。また、展覧会やイベントなどに積極的にでかけ、デザイン、美術、工芸など多くの作品を体験してきてください。  ○メディア映像学科 マンガ、アニメーション、イラストレーション、ゲーム、Web、映像、デザイン、美術、工芸などと同時に、国語、数学、理科、社会、英語など高校での主要科目も十分に学習してきてください。	○総合型選抜(事前面談型) ・造形芸術制作に関わる基本的態度と資質を面談により評価します。 ・コミュニケーションが的確にとれることを評価します。 ○総合型選抜(文武両道型) 高校での課外活動を評価します。入学後も幅広い活動を継続できる資質を評価します。 ○学校推薦型選抜(指定校選抜) 調査書を重視し、造形芸術制作に関わる基本的態度と資質を評価します。 ○学校推薦型選抜(A方式、B方式、K方式) ・取得した特定資格等を重視します。(B方式) ・基礎学力および造形芸術制作に関わる基礎的技術と資質を評価します。 ○一般選抜 基礎学力および造形芸術制作に関わる基礎的技術と資質を評価します。 ○社会人特別選抜 社会での経験や、造形芸術制作に関わる基本的態度と資質を評価します。 ○国際バカロレア選抜 ・造形芸術制作に関わる基本的態度と資質を評価します。 ・今までに習得した学力を総合的に評価します。 ○外国人留学生選抜 ・造形芸術制作に関わる基本的態度と資質を評価します。 ・日本語の能力と高等学校程度の基礎的な学力を評価します。
生命科学部	生命科学部では、本学の建学の理念のもと、生命に関する幅広い教養的知識を身につけ、生命科学の専門的知識・技能を生かして、社会のかかえている問題解決に貢献できる人材を養成するために、目的意識と学習意欲の高い生徒・学生・社会人等に広く門戸を開放します。特に次のことに興味や関心を持つ入学者を受け入れる方針とします。  ○生命科学科 生命科学科では、人に役立つ環境素材の開発、バイオテクノロジーによる機能性食品素材や健康食品の開発、自然素材や環境に優しいモノ作り技術の開発、水生生物の飼育・繁殖に関連して発生する種々の問題解決などに対処できる人材をの養成を目指しています。本学科では、幅広くライフサイエンスに興味があり、常に自己啓発を怠らない人物を求めています。  ○生命医科学科 生命医科学科では、細胞検査士、臨床検査技師として、医療および医学研究を通して社会貢献できる人材の養成を目指しています。細胞検査士、臨床検査技師の両資格取得には、医療現場において必要とされる専門的な知識・技術を修得することが必須となります。従って、これらのことを理解し、明確な目的意識を持ち、また、学習意欲に満ち溢れた人物を求めています。  ○動物生命科学科 動物生命科学科では、愛玩動物看護師、実験動物技術者を中心とした「人と動物の関わり」の領域」で、身につけた知識や技能をもとに、自ら問題を発見し、問題を解決し、さらに自分の考えを的確に人に伝えることができる人材の養成を目指しています。本学科では、この分野に興味や関心を持ち、学科の目標を理解し、目的に向かって日々努力できる人物を求めています。  ○健康科学科 健康科学科では、幅広い教養を身に付け、健康科学の専門的知識・技能を生かして、社会の抱えている健康問題の解決に貢献できる人材を養成するために、目的意識と学習意欲の高い生徒・学生・社会人等に広く門戸を開放します。特にスポーツ、健康づくり、救急医療分野に興味や関心を持つ入学者を受け入れる方針とします。	1. 生命科学、健康科学、動物生命科学、及び生命医科学分野の職業に就きたい人 2. 幅広い教養と豊かな人間性を備えた社会人として活躍したい人 3. 地域のまちづくりや文化活動に興味や関心があり、地域社会に貢献したい人 4. 科学を究めるだけでなく芸術も学びたい人  ○生命科学科 ・臨床工学技士(国)の資格を取得して、医療の現場で働きたい人 ・環境や人にやさしいモノづくりをしたい人 ・海や魚を相手に仕事がしたい人 ・病気の予防や治療に役立つ機能性食品を開発したい人 ・「香り」の面白さ、「香り」の機能性を追求したい人  ○生命医科学科 ・細胞検査士、臨床検査技師の資格取得を目指し、医療人として働きたい人 ・細胞検査士、臨床検査技師の資格を取得し、検査のプロとして病院などの医療機関に就職を目指す人 ・細胞検査士、臨床検査技師の資格を取得し、専門的知識・技術を基に医学研究者を目指す人 ・細胞検査士、臨床検査技師の資格を取得し、専門的知識・技術を基に医療関連企業で活躍を目指す人  ○動物生命科学科 ・動物と人間の関わりを領域を中心とした分野で活躍したいという意欲のある人 ・特に愛玩動物看護師、実験動物技術者として活躍したいという意欲のある人 ・動物に思いやりを持って接することができる人 ・人と適切にコミュニケーションをとることができ、人にも思いやりをもって接することができる人  ○健康科学科 ・保健科学・運動科学の分野に興味・関心を持ち、運動指導者・トレーナー・教員等として活躍したい人 ・救急医療等の分野に興味・関心を持ち、救急救命士として活躍したい人 ・地域の保健活動や健康づくりに興味や関心があり、ヘルスケアの分野で地域社会に貢献したい人 ・幅広い教養と豊かな人間性を備えた社会人として活躍したい人	・高等学校卒業程度の基礎的な学力を有すること ・特に生物、化学、物理、数学などの自然科学の基礎学力を有すること ・学科の「学んでほしいこと」については、各学科の項を参照してください。  ○生命科学科 ・高等学校の理科系教科の基礎学力を有すること ・特に化学では化学基礎に十分な理解を有すること ・特に生物では生物基礎に十分な理解を有すること  ○生命医科学科 ・高等学校卒業程度の基礎的な学力を有すること ・自然科学の科目を学んでいること、特に生物、化学の基礎的学力を有すること ・英語の基礎的学力を有すること  ○動物生命科学科 ・特に生物の基礎学力を有すること ・化学、物理、数学など自然科学に関する基礎学力を有すること ・辞書があれば長文の英語を読める程度の英語力を有すること  ○健康科学科 ・人体の構造と機能や保健体育に関する分野の基礎的な知識を有すること ・クラブ活動等の課外活動にも積極的に取り組んでほしい ・基本的な礼儀・作法・マナーを有すること	○総合型選抜(事前面談型) ・志望する学科での学ぶ意欲や目的意識を重視します。 ・基礎的な学力を評価します。 ・コミュニケーションが的確にとれることを重視します。 ○総合型選抜(文武両道型) 高校での課外活動を評価します。入学後も幅広い活動を継続できる資質を評価します。 ○学校推薦型選抜(指定校選抜) ・調査書を重視します。 ・志望する学科での学ぶ意欲や目的意識を重視します。 ・特色ある学びや活動などの成果を評価します。 ○学校推薦型選抜(A方式、B方式、K方式) ・習得した基礎的な学力または取得した特定資格を評価します。 ・調査書を評価します。 ○一般選抜 今までに習得した学力を総合的に評価します。 ○社会人特別選抜 ・社会での経験を重視します。 ・志望する学科での学ぶ意欲や目的意識を重視します。 ○国際バカロレア選抜 ・志望する学科での学ぶ意欲や目的意識を重視します。 ・今までに習得した学力を総合的に評価します。 ○外国人留学生選抜 ・志望する学科での学ぶ意欲や目的意識を重視します。 ・日本語の能力と高等学校程度の基礎的な学力を評価します。
危機管理学部	危機管理学部は、危機管理の素養を身に付け企業や社会の持続的発展を図るために、1) 幅広い教養を身に付け、2) 危機管理の基礎知識と経済・経営活動に影響を及ぼす事象に関する専門的知識・技能を学び、3) 将来、学生が活躍する企業、自治体、各種団体等における課題を発見し、4) 主体的に様々な人々と連携して問題解決のために自ら行動できる人材を養成します。本学部では、自分の可能性を信じ様々な分野に興味や関心を持って、積極的に行動する人を受け入れます。  ○危機管理学科 危機管理学科では、既存の産業のみならず新興分野にも有用な専門的知識・技術を生かして、地域社会のかかえている経済・経営問題の解決に貢献できることに加えて、経済・経営活動に直結、もしくはそれに多大な影響を与える分野に関する危機管理の知識をもあわせて身に付けることにより、企業や社会の持続的な発展に寄与できる人材を育てます。本学科では、好奇心に満ち、目的意識と学習意欲の高い入学者を受け入れます。	1. 企業や自治体、各種団体において、主として経済・経営学分野における危機管理（リスクマネジメント）に関連した分野の職業に就きたい人 2. 幅広い教養と豊かな人間性を備えた社会人として活躍したい人 3. 地域のまちづくりや文化活動に興味や関心があり、危機管理の知識を活かして地域社会に貢献したい人 4. 危機管理学、経済・経営学分野を極めるだけでなく、芸術も学びたい人  ○危機管理学科 ・危機管理の知識を活かして社会人として活躍するための知識や総合的な人間力を身につけたい人 ・一般企業、官公庁などの危機管理分野や経済・経営学分野で役立つ専門的知識や技能を身につけたい人 ・情報セキュリティに興味を持ち、企業の情報セキュリティ分野や情報産業への就職を目指す人 ・観光分野や国際関係に興味を持ち、旅行会社、マスコミなどへの就職を目指す人 ・警察官、消防官や警備員など、危機管理の技術を活かす分野への就職を目指す人	高等学校卒業程度の基礎的な学力を有すること、積極的な学習態度を有することが求められます。その上で、国語、現代社会、政治経済、地理・歴史、商業などの中から、得意科目があることが望まれます。さらに、基本的な礼儀・作法・マナーを身につけてきてください。  ○危機管理学科 高等学校卒業程度の基礎的な学力を有すること、積極的な学習態度を有することが求められます。その上で、国語、現代社会、政治経済、地理・歴史、商業などの中から、得意科目があることが望まれます。さらに、基本的な礼儀・作法・マナーを身につけてきてください。	○総合型選抜(事前面談型) ・危機管理分野と経済・経営学分野を学ぶ意欲や目的意識を重視します。 ・基礎的な学力を評価します。 ・コミュニケーションが的確にとれることを重視します。 ○総合型選抜(文武両道型) ・危機管理分野と経済・経営学分野を学ぶ意欲や目的意識を重視します。 ・学業と課外活動での実績を評価します。 ・学生のリーダーとして活躍できる意欲を重視します。 ○学校推薦型選抜(指定校選抜) 学習意欲・本学部学科で学ぶ目的意識の高さ・大学生生活と将来の進路に関する抱負を評価します。 ○学校推薦型選抜(A方式、B方式、K方式) 危機管理分野と経済・経営学分野を学ぶための目的意識と学習意欲を確認し、基礎的な学力を評価します。 ○一般選抜 高等学校で習得した基礎的な学力を評価します。 ○社会人特別選抜 ・社会での経験を重視します。 ・危機管理分野と経済・経営学分野を学ぶ意欲や目的意識を重視します。 ○国際バカロレア選抜 ・危機管理分野と経済・経営学分野を学ぶ意欲や目的意識を重視します。 ・今までに習得した学力を総合的に評価します。 ○外国人留学生選抜 ・危機管理分野と経済・経営学分野を学ぶ意欲や目的意識を重視します。 ・日本語の能力と危機管理分野と経済・経営学分野に関する高等学校程度の基礎的な学力を評価します。